

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士後期課程 >

人間科学専攻 教育研究領域 (外国語 (英語))

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

【問題】

資料1・資料2は“Competency-based education”について書かれた同じ文献の一部である。以下の問い(問1、問2)に日本語で回答しなさい。

なお、“competency”という概念はさまざまに定義されているが、「コンピテンシーに基づいた教育」という時の主な含意としては、「知識・技能」だけではなくその知識・技能を「活用する」ことを大切にしたものとして取り扱われる。日本の文部科学省では似たような概念として「資質・能力」と表現され、①知識及び技能、②思考力・判断力・表現力等、③学びに向かう力、人間性等、から構成されるものとして定義されている。

問1.

資料1は、“Competency-based”(コンピテンシーに基づいた)教育の特徴ならびに“Traditional”(伝統的な)教育との違いについて、10項目にわたり説明したもののうちの3項目(“Purpose and Culture”)である。この3項目について、“Traditional”教育と“Competency-based”教育の違いが明確になるよう、それぞれの特徴を日本語で説明しなさい。その際には、各項目に該当する表の“Traditional”と“Competency-based”それぞれの欄に記入すること。

※districts=学校区

問2.

資料2は、“Competency-based”(コンピテンシーに基づいた)教育の特徴ならびに“Traditional”(伝統的な)教育との違いについての10項目にわたる説明の後に記述された文章である。この文章において“risk”とはどのようなものと述べられているか、日本語で答えなさい。

出典(資料1・資料2とも) :

Sturgis, C. & Casey, K. (2018). *Quality principles for competency-based education*. Vienna, VA: iNACOL. を一部抜粋

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士後期課程 >

人間科学専攻 教育研究領域 (外国語 (英語))

2023(令和5)年度 (2月期)

資 料

※著作物の使用部分 (資料1・資料2 各1頁) については、著作権の関係により掲載できません

受 験 番 号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士後期課程 >

人間科学専攻 発達臨床研究領域 (外国語科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士後期課程 >
人間科学専攻 発達臨床研究領域 (外国語科目)
2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

資料に示された英文の論文を読み、問題1と問題2に答えなさい。
解答はすべて解答用紙の所定の箇所に記入しなさい。

【問題1】以下の項目にしたがって、この研究の概要を述べなさい(各20点)。

- (1) 研究のねらい
- (2) 研究の方法
- (3) 結果
- (4) 討論

【問題2】この研究についてのあなたの意見を述べなさい(20点)

論文の出典：

Sarah Saperia, Suzana Da Silva, Ishrag Siddiqui, Krysta McDonald, Ofer Agid, Grai Remington, George Foussias (2018). Investigating the predictors of happiness, life satisfaction and success in schizophrenia.

Comprehensive Psychiatry, 81, 42-47. より一部改変

聖心女子大学 大学院 文学研究科< 博士後期課程 >

人間科学

人間科学専攻 発達臨床研究領域 (外国語科目)

2023(令和5)年度 (2月期)

資 料

※著作物の使用部分 (5頁) については、著作権の関係により掲載できません

受 験 番 号